

宝剣酒造（宝剣）醸造元

明治5年(西暦1872年)創業し本年(2010年)で創業138年になります。以前は海運を利用して瀬戸内海の島々や近隣に販路を拡げていた。現在は、6代 土井忠明社長の元、長男 土井鉄也杜氏が日々の鍛錬と努力で利き酒日本一となり、その技術を生かし、妥協せず手間隙を惜しまない酒造りで全国に注目される地酒銘柄に成長。

蔵は瀬戸内海国立公園、野呂山の山裾に位置し、120年前に野呂山に降った雨雪が伏流水となって1日20トンの湧き水となって、蔵内に湧き出しています。この湧き水は、広島県ではまれにみる名水といわれ、【宝剣名水】と呼ばれています。

宝剣酒造が目指す酒は・・・

きめ細かで上品なしかも押し味のきいた酒質の酒造り



蔵 玄関前 金賞受賞看板がずらりと並ぶ



土井 鉄也杜氏



1日 20tも湧き出る「宝剣名水」



手を抜かない・・・



杜氏の奥様も手伝って



新しく導入した冷蔵設備



杜氏とヤブタの前で

